

岡山大学－中国東北部大学院留学生交流プログラム

O-NECUS

双方向学位制度・短期留学制度
スプリングセミナー
&
オータムセミナー

〈学生受入れ・派遣に関する要項〉

O-NECUS コンソーシアム参加大学

大連医科大学

東北師範大学

中国医科大学

ハルビン医科大学

吉林大学

長春理工大学

東北大学

岡山大学

2019年 4月 入学

2019年10月 入学

目 次

1. プログラム概要	1
○双方向学位（ダブルディグリー）制度	2
○短期留学（単位互換）制度－非正規生	3
○オータム及びスプリングセミナー制度 （海外特別選抜入試を含む）	4
○岡山大学中国事務所の設置	4
2. 学生受入に関する案内	5
3. 出願から渡日までの流れ	11
4. 双方向学位制度 修士論文の表記	13
5. 短期留学(単位互換)制度 修士論文について	13
6. 連絡先	14
7. 各種様式	16

1. プログラム概要

岡山大学—中国東北部大学院留学生交流プログラム

O-NECUS

タイトル説明：本プログラムの愛称「O-NECUS（オネックス）」とは

Okayama University-North East China Universities platform,
'Graduate' Student Exchange Programの略称である。

岡山大学と中国東北部の7大学は、優れた人材の育成を共同で行い、大学院学位の国際的通用性、質の保証、国際水準の教育の提供を図るプログラムを構築することの必要性から、コンソーシアムを構築、共同プログラムとしてO-NECUSを実施する。



○ **双方向学位（ダブルディグリー）制度**

1) 岡山大学と中国東北部7大学の大学院修士課程の学生及び学士一修士連結学生を対象とし、両大学間で共同の大学院プログラムを作成・締結することにより、当該プログラムに基づき、学生は双方の大学へ正規生として入学し、双方の大学の修了要件を満たすことによって、両大学の学位（修士）を取得することができる制度。

2) 受入・派遣人数(正規生)

	受入・岡山大学全体	派遣・中国側全体
社会文化科学コース	6名	6名
教育系コース	3名	2名

3) 入学試験等の実施方法

《岡山大学が受け入れる場合》

岡山大学への入学希望者は、中国側大学の修士課程の学生及び学士一修士連結学生で成績良好であること。岡山大学博士後期課程(教育学研究科においては連合大学院)入学希望者が望ましい。

① 受入教員が決定していること。

② 中国において、岡山大学教員により、特別選抜入試(書類選考(日本語能力試験, TOEFL, 等)と面接)を実施し、その結果に基づき、可否を決定する。

社会文化科学研究科は、特別選抜入試(書類選考とインターネット面接)を実施し、その結果に基づき、可否を決定する。

③ 本プログラムでは、4月又は10月入学を認める。

ただし、教育学研究科及び医歯薬学総合研究科は、10月入学のみとする。社会文化科学研究科は4月入学のみとする(10月渡日は可)。

《岡山大学が派遣する場合》

岡山大学教員と中国側大学教員の面接・書類選考による特別選抜入試を経て、中国側大学に入学する。

4) 検定料, 入学料, 授業料等の取扱い

① 学生は相互に正規生として扱い, 相手大学の検定料, 入学料, 授業料は免除とする。

② 学生の移動に伴う旅費, 滞在費は学生負担とする。

③ 両大学は, 学生の宿泊施設への入居について努力する。

○ **短期留学(単位互換)制度－非正規生**

6か月～1年間の大学院修士課程学生及び学士－修士連結学生の短期留学(単位互換)制度である。

実施方法

《岡山大学が受け入れる場合》

- 1) 岡山大学各研究科（修士課程・博士前期課程）に6か月～1年間で10～20単位を取得することができるコースを設置し、受入最大人数は、全学で30名以内とする。
- 2) 受入者の選考は、毎年中国で実施する岡山大学各研究科のオータム又はスプリングセミナーでの書類選考及び岡山大学教員との面接による。
社会文化科学研究科及び自然科学研究科の選考は、書類選考及びインターネット面接とする。
- 3) 受入条件
中国側各大学の修士学生、学士－修士連結学生又は修士相当の学力を有し、成績良好で受入教員が確定していること。
- 4) 岡山大学は非正規生（特別聴講学生）として、検定料、入学料及び授業料は免除される。
- 5) 社会文化科学研究科では、入学後、必要な条件を満たし、選考に合格した場合、短期留学制度から双方向学位制度への変更が認められる場合がある。

《岡山大学が派遣する場合》

- 1) 中国側大学において、6か月～1年間で10～20単位を取得することができる。
派遣最大人数は全学で30名以内とする。
- 2) 派遣学生の選考は、毎年4、5月に各研究科において選考する。
- 3) 派遣条件
派遣予定年度の入学者で、成績良好であって、中国側大学での受入教員が確定していること。
- 4) 中国側大学での身分は、特別聴講学生に相当する身分を有し、検定料・入学料・授業料は免除される。

○ **オータム及びスプリングセミナー制度（海外特別選抜入試を含む）**

毎年（1回）1週間程度, 中国へ各研究科若干名の教員を派遣して, 中国事務所の協力を得てプログラムを説明し, 受入れ教員とのマッチング, 学生の選択等の特別選抜入試を実施する制度。

社会文化科学研究科においては, 通例年1回, 秋季又は春季に中国側大学においてプログラム説明, 共同授業の開催等を実施することとする。特別選抜入試については, 秋季に書類選考及びインターネット面接により実施する。

○ **岡山大学中国事務所の設置**

① 岡山大学長春事務所・・・東北師範大学（長春）内（2007年8月設置）。

主担当：吉林大学（文系）, 東北師範大学（文系, 教育系, 自然系）,
長春理工大学（文系, 自然系）

所長：岡山大学 佐野 寛 国際担当理事

② 岡山大学瀋陽事務所・・・中国医科大学（瀋陽）内（2007年8月設置）。

主担当：中国医科大学, 吉林大学（医療系）, 大連医科大学, ハルビン医科大学
所長：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 長塚 仁 教授

2. 学生受入に関する案内

1) 日程（双方向学位制度・短期留学制度共通）

社会文化科学研究科

	社会文化科学研究科
	秋季
1 出願期間 PDF 提出	10月中旬～10月31日
2 マッチング	11月初旬～11月15日
3 出願期間 原本提出	11月中旬～11月26日
4 面接（インターネット面接）	11月下旬～12月中旬
5 合格（受入許可）発表	1月中旬
6 入学手続	2月中旬（4月入学） 又は 8月中旬（10月入学）
7 岡山大学入学	4月又は10月（双方向は4月のみ）
8 渡日	4月又は10月

教育学研究科・医歯薬学総合研究科・自然科学研究科・保健学研究科

	教育学研究科	医歯薬学総合研究科	自然科学研究科	保健学研究科
	春季	春季	春季	春季
1 出願期間	1月末 PDF 提出 3月末 原本提出	10月頃～12月末	2月 ～3月上旬	12月 ～1月上旬
2 面接 (セミナー時に実施)	4月下旬	3月中旬 ～下旬	(インターネット面接) 3月～4月	3月中旬 ～下旬
3 合格発表 (受入許可)	5月末	4月中旬 ～下旬	6月末	4月中旬 ～下旬
4 入学手続	7月中旬	5月末 ～6月	8月中旬 又は 翌年2月中旬	5月末 ～6月
5 岡山大学入学	10月	10月	10月 又は 翌年4月	10月
6 渡日	10月 又は 翌年4月	10月	10月 又は 翌年4月	10月

2) 募集人員

	社会文化科学研究科	教育学研究科	医歯薬学総合研究科	自然科学研究科	保健学研究科	合計
双方向	6	3	—	—	—	10名程度
短期留学	17	5	8	5	5	30名程度

※ 双方向学位制度の合格者が募集人員に満たない場合は、満たない人員数を短期留学生制度の募集人員に加えることができるものとする。

3) 出願要項

① 出願資格

次の要件を満たす者

【双方向学位制度の場合】

次のいずれかに該当する者

- 1) 0-NECUS 参加大学大学院修士課程（3年制）の1年次生
- 2) 0-NECUS 参加大学の学部（5年）－修士（2年）連結コースの5年次生
- 3) 0-NECUS 参加大学大学院修士課程（2年制）へ入学予定の者
- 4) その他双方の大学で適当と認められた者

【短期留学制度の場合】

0-NECUS 参加大学修士課程大学院生又は学部（5年）－修士（2年）連結コース在学学生

② 社会文化科学研究科における出願書類提出に先立ち必要な手続（受入希望教員とのマッチング）

10月～11月

i) 中国各大学の国際交流室は、出願書類のPDFを社会文化科学研究科 東アジア国際協力・教育研究センターに提出する。

提出期限：10月31日(水) 17:00 (必着)

提出先：東アジア国際協力・教育研究センター

Email:hss-egec@cc.okayama-u.ac.jp

提出書類：出願書類すべてのPDF

なお、出願書類の受入希望教員名は下記「社会文化科学研究科の教員紹介」を参考にして必ず記入すること。

ii) 東アジア国際協力・教育研究センターで本研究科教員とのマッチングを行い、マッチング結果を出願希望者に連絡します。

なお、11月15日までにマッチングが成立しない場合は、出願書類は受理されません。

iii) マッチングが成立し、出願書類に不備がないことを確認したのち、中国各大学の国際交流室は、出願書類の原本を社会文化科学研究科 東アジア国際協力・教育研究センターに提出する。

提出期限：11月26日(月) (必着)

※ 通常11月25日が期限となるが、2018年11月25日は日曜日となるため、翌営業日の11月26日(月)を提出期限とする。

提出先：東アジア国際協力・教育研究センター（下記連絡先）

提出書類：出願書類すべての原本

○連絡先：社会文化科学研究科 東アジア国際協力・教育研究センター

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中3-1-1 文法経1号館361室

E-mail: hss-egec@cc.okayama-u.ac.jp TEL/FAX: +81-86-251-8446

○社会文化科学研究科の教員紹介

社会文化科学研究科 URL <http://www.okayama-u.ac.jp/user/hss/>

「研究科紹介」→「講座・教員紹介」→「教員・授業科目の紹介（博士前期課程）」

岡山大学 URL <http://www.okayama-u.ac.jp/>

「研究者・教員情報検索」

③ 教育学研究科における出願書類提出に先立ち必要な手続（受入希望教員とのマッチング）

1月～3月

- i) 出願希望者は、1月末日までに、在籍証明書（様式③）及び宣誓書（様式⑥）を除く出願書類一式の PDF ファイルを東北師範大学を通じて岡山大学教育学系教職支援グループへ提出する。
（記入事項のうち、どの教員が指導教員として適当か判断できない場合は、未定としてもよい。また、その他記入事項で未定のものは未定としてもよい。）
- ii) 教育学研究科で希望する指導教員又は希望する教育・研究分野の教員とのマッチングを行い、このマッチングの結果を考慮して日本語又は英語による面接試験（英語はインターネットでの面接）を行います。マッチングの結果は、面接試験の時に
出願希望者にお知らせします。なお、英語による面接を希望する場合は、必ず事前に東北師範大学を通じて岡山大学教育学系教職支援グループへ申し出ること。

④ 出願手続

出願書類は、様式に合わせて中国語又は日本語及び英語で作成し、中国各大学の国際交流室に提出すること。

注）各研究科が課す条件の書類についても、併せて提出すること。

⑤ 出願書類

- 1) 0-NECUS 入学願書【様式①】
- 2) 0-NECUS 制度 履歴書【様式②】
- 3) 中国 0-NECUS 参加大学の在籍証明書【様式③】
（1 出願資格 双方向学位制度 3）で出願する者は入学手続き時に提出）
- 4) 在籍大学指導教授の推薦書【様式④】
- 5) 研究計画書（日本語又は英語）【様式⑤】
（出願時に用意できない場合は、面接時に持参すること。）
- 6) 渡日計画書【様式⑦】（社会文化科学研究科 及び 教育学研究科のみ出願時に提出）

* 上記の外、出願書類において各研究科の課す条件は次のとおり。

【社会文化科学研究科（双方向学位制度出願者）】

- ① 出願書類は日本語版の様式を使用し、日本語で作成すること。ただし、卒業論文は日本語訳不要とし、卒業論文要旨は、日本語又は英語での作成とする。なお、書類は原則 A4 サイズを用いること。

- ② 学部及び大学院の成績証明書並びにその日本語訳。ただし、大学院1年次生で、大学院の成績証明書を提出できない者は、不要とする。
- ③ 日本語能力試験1級又はN1合格の合否結果通知書及び日本語能力認定書又は日本留学試験のうち日本語の280点以上の成績通知書を提出すること。なおいずれも原本を提出すること（希望者には後日返却する）。
- ④ 卒業論文
- ⑤ 卒業論文要旨

【社会文化科学研究科（短期留学制度出願者）】

- ① 出願書類は日本語版の様式を使用し、日本語で作成すること。
- ② 学部及び大学院の成績証明書並びにその日本語訳。ただし、大学院1年次生で、大学院の成績証明書を提出できない者は、不要とする。
- ③ 日本語能力試験2級又はN2合格の合否結果通知書及び日本語能力認定書を提出すること。なおいずれも原本を提出すること（希望者には後日返却する）。

【教育学研究科（双方向学位, 短期留学制度とも）】

- ① 出願書類は日本語で作成すること。
- ② 出願書類に加え、下記のうちのいずれか1つ提出すること。ただし2)については、指導教員が指定した場合に限ります。
 - 1) 独立行政法人国際交流基金が2016年4月1日以降に実施した日本語能力試験N1合格通知書又はN2の成績通知書（110点以上のもの）
 - 2) 2016年4月1日以降に実施されたTOEFL-iBTのExaminee Score Report（61点以上のもの）

【医歯薬学総合研究科・保健学研究科（短期留学制度）】

- ① 出願書類に加え、下記のうちのいずれか1つ提出すること。
 - 1) 日本語能力試験N2以上の合格通知書
 - 2) TOEFL・PBT(ITP含む)の500点以上の成績通知書
 - 3) TOEFL・CBTの173点以上の成績通知書
 - 4) TOEFL・iBTの61点以上の成績通知書
 - 5) TOEICの590点以上の成績通知書
 - 6) IELTS(overall score)の5.5以上の成績通知書
- ※上記の検定試験及びスコアが志願可能な基準ですが、これらに類する他の検定試験(CET-6等)を受けている場合は、次のものを提出してください。
面接試験により語学能力を確認します。
- ・検定試験の成績通知書 又は 合格通知書
- ② E-mailによる志願者と受入教員とのインタビュー交信録（日本語又は英語）
【様式任意】
 - ③ 健康診断書【様式任意】

【自然科学研究科（短期留学制度）】

- ① 出願書類は日本語で作成すること。
- ② 日本語能力試験N2以上の合格通知書を提出すること。
- ③ E-mailによる志願者と受入教員とのインタビュー交信録（日本語又は英語）

【様式任意】

⑥ 選抜方法（双方向学位制度・短期留学制度共通）

出願書類による書類審査及び面接（日本語又は英語）を実施する。

なお、社会文化科学研究科の面接は、インターネットで実施する。

- (1) 面接 スプリングセミナー時
- (2) 会場 中国各大学指定の場所又は長春事務所、瀋陽事務所
*面接日及び会場の詳細は、後日在籍大学国際交流室を通じて通知する。
- (3) 面接時持参書類
身分証明書
研究計画書（日本語又は英語）【出願時に未提出の場合のみ】

⑦ 合格（受入許可）発表（双方向学位制度・短期留学制度共通）

岡山大学各研究科が E-mail により志願者及び在籍大学指導教授へ連絡し、後日、合格通知書（受入許可）を送付する。

なお、1 出願資格 双方向学位制度 3) で出願し、合格した者については、中国 0-NECUS 参加大学大学院合格が岡山大学入学の必須条件となる。

⑧ 入学手続（双方向学位制度・短期留学制度共通）

4月入学の場合2月中旬までに、10月入学の場合8月中旬までに以下の書類を中国各大学国際交流室へ提出すること。

- (1) 宣誓書【様式⑥】（双方向学位制度入学者のみ）
- (2) 写真（縦4cm×横3cm）2枚
- (3) 渡日計画書【様式⑦】（社会文化科学研究科及び教育学研究科は出願時に提出）
- (4) パスポートのコピー
- (5) 「1 出願資格 双方向学位制度 3)」で出願した者は、
中国 0-NECUS 参加大学の在籍証明書【様式③】

4) VISA 取得と渡日（双方向学位制度・短期留学制度共通）

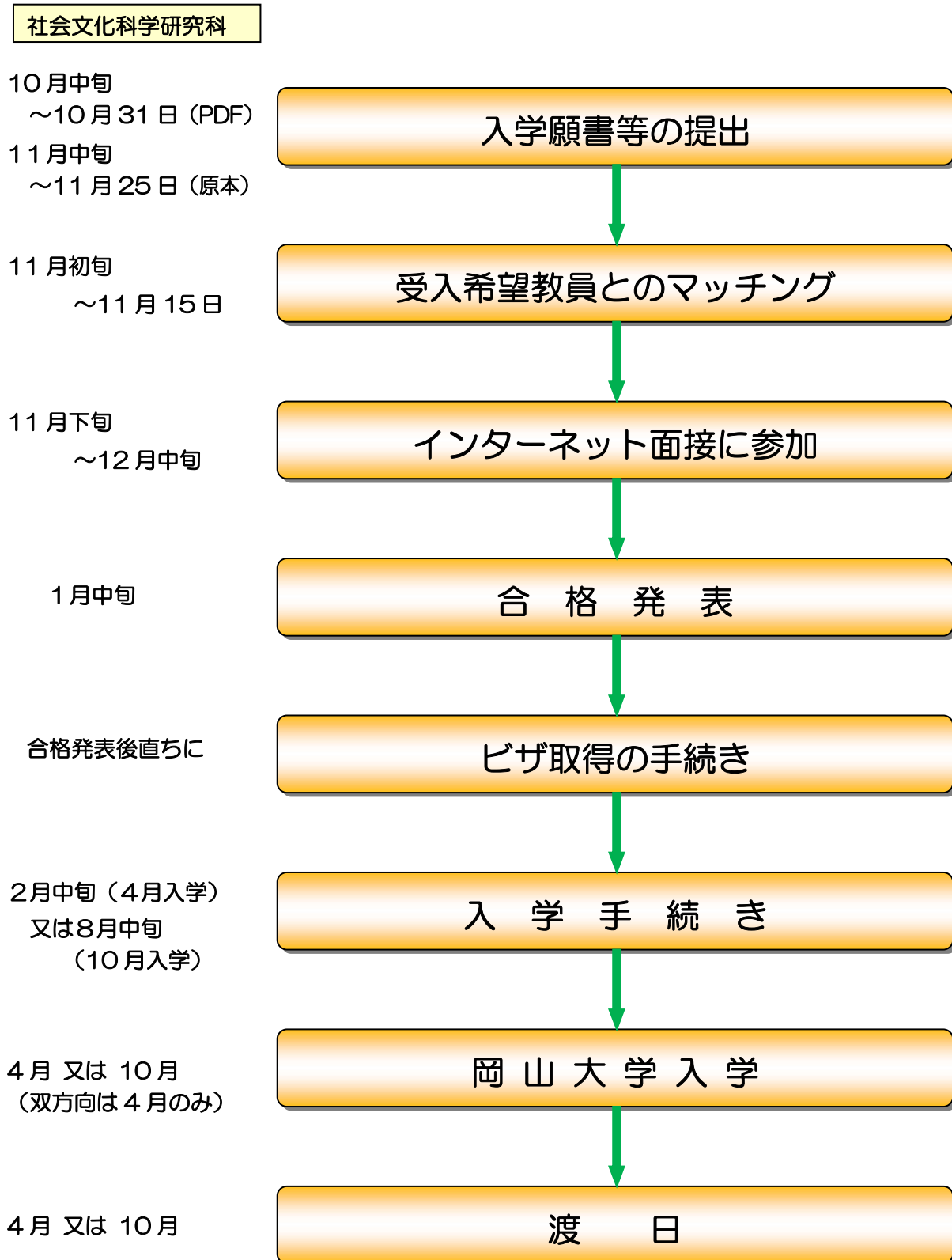
合格した者に対して岡山大学グローバル・パートナーズ事務部留学交流課が在留資格認定証明書を申請し、取得後中国各大学国際交流室に送付する。学生は在留資格認定証明書を受け取り次第、大使館・領事館でVISAを申請する。

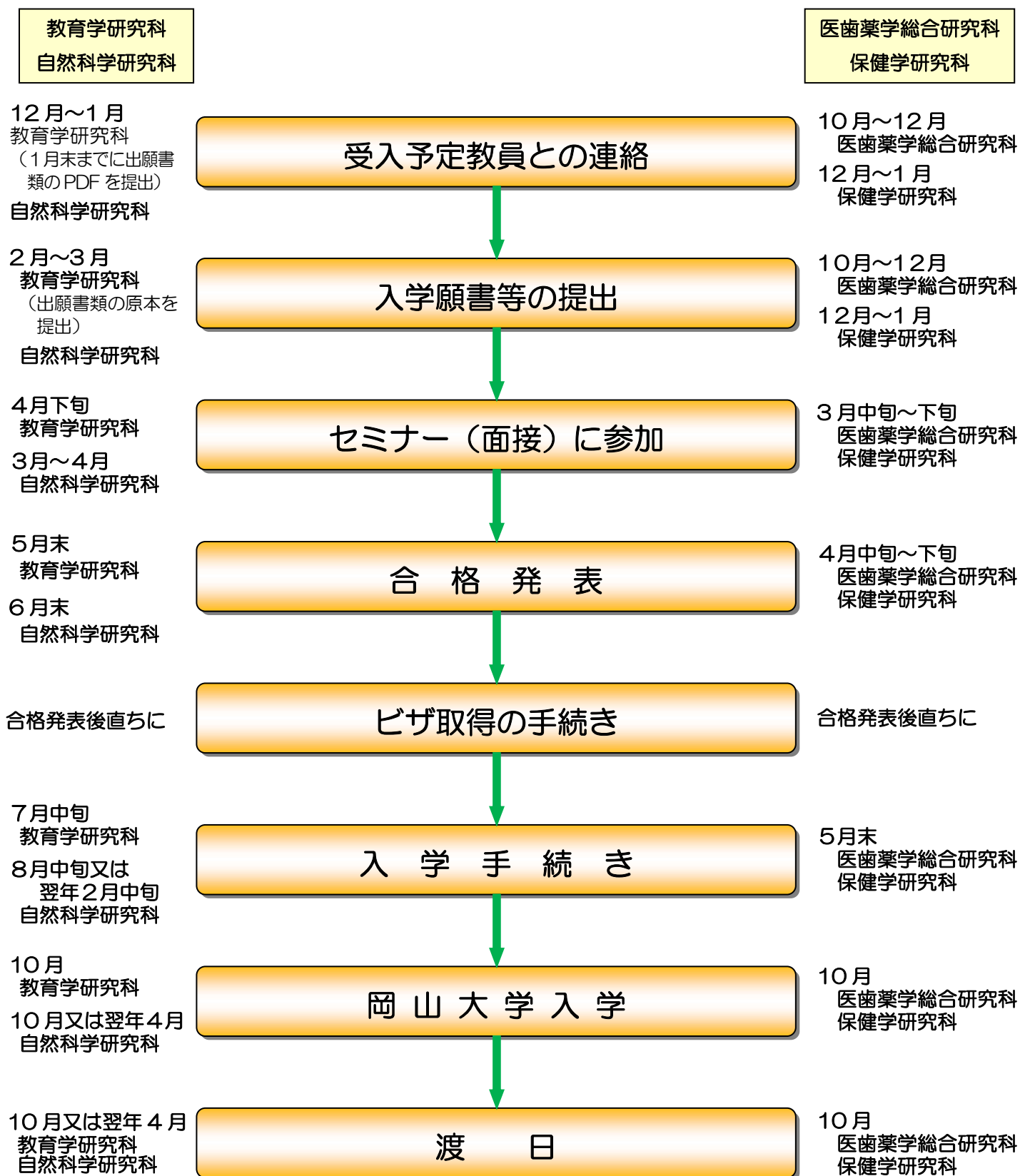
渡日は、渡日計画書（入学手続書類）によるが、4月入学の場合、同年9月頃又は翌年3月頃、10月入学の場合、翌年3月頃を予定する。

岡山大学グローバル・パートナーズ実施の留学生オリエンテーション及び各研究科実施のオリエンテーションを受け、受入教員に配属される。

また、短期留学制度による学生が、帰国後再度来日し、岡山大学大学院入学試験を受験する場合は、受入教員が、グローバル・パートナーズ事務部留学交流課と連携し、受験のための短期滞在VISA（90日）に必要な手続きを行う。

3. 出願から渡日までの流れ





4. 双方向学位制度 修士論文の表記

A 本籍が中国の大学の場合

- 修士論文 (Thesis) について、中国語又は英語又は日本語とする。
- 中国の大学に提出する場合には、中国語又は英語又は日本語
- 岡山大学に提出する場合には、英語又は日本語

T h e s i s	
Title _____	中国語又は英語又は日本語とする
氏名 _____	
指導教員	中国の大学の指導者名
”	岡山大学の指導者名

B 本籍が岡山大学の場合

- 修士論文 (Thesis) について、英語又は日本語とする。
- 岡山大学に提出する場合には、英語又は日本語
- 中国の大学に提出する場合には、英語又は日本語

T h e s i s	
Title _____	英語又は日本語とする
氏名 _____	
指導教員	岡山大学の指導者名
”	中国の大学の指導者名

C その他修士課程での研究内容を英文として雑誌発表する場合

記載については、両大学の指導教員の相談による。

5. 短期留学(単位互換)制度 修士論文について

短期留学(単位互換)制度にかかる教育研究内容を修士論文に記載する場合は、学内論文であってもオーサーシップ、公表の範囲等について事前に両大学の関係者間で相談しておくものとする。

6. 連絡先

岡山大学長春事務所

所在地（郵便物の宛先）：

吉林省長春市浄月大街 2555

東北師範大学浄月キャンパス留日予校 206 室 郵便番号 130117

所 長：佐野 寛 岡山大学 国際担当理事

事務担当：宋賀群（Song Hequn）

TEL： +86-155-4328-8200

E-mail： mary_shq@163.com

岡山大学瀋陽事務所

住 所：遼寧省瀋北新区蒲河大道蒲河路 77 号 郵便番号 110122

中国医科大学内 岡山大学瀋陽事務所

所 長：長塚 仁 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授

E-mail： jin@md.okayama-u.ac.jp

TEL： +81-86-235-6650

（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔病理学分野教授室）

事務担当：孫賀一（Sun He Yi）

衛生部中国医科大学外語培训中心，辦公室主任，講師

TEL, FAX： 86-24-31939585

携帯電話： 1890910200

E-mail： sunheyi201103@163.com

岡山大学グローバル・パートナーズ事務局留学交流課／学務部学務企画課

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中 2-1-1

岡山大学グローバル・パートナーズ事務局留学交流課

TEL： +81-86-251-7051

FAX： +81-86-252-5022

E-mail： dde7046@adm.okayama-u.ac.jp

岡山大学学務部学務企画課

TEL： +81-86-251-8457

FAX： +81-86-251-8440

E-mail： apg-gakumu@adm.okayama-u.ac.jp

[岡山大学受け入れ研究科の事務室]

教育学研究科

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学教育学系教職支援グループ
TEL : +81-86-251-7588
FAX : +81-86-251-7586
E-mail : hgg7598@adm.okayama-u.ac.jp

社会文化科学研究科

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当
TEL : +81-86-251-7357
FAX : +81-86-251-7350
E-mail : ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

自然科学研究科

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院自然科学研究科学務課大学院担当
TEL : +81-86-251-8576
FAX : +81-86-251-8580
E-mail : agf8576@adm.okayama-u.ac.jp

医歯薬学総合研究科

〒700-8558 日本国岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ大学院担当
TEL : +81-86-235-7986
FAX : +81-86-235-7045
E-mail : kdf7986@adm.okayama-u.ac.jp

保健学研究科

〒700-8558 日本国岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科学務課教務グループ保健学研究科担当
TEL : +81-86-235-7984
FAX : +81-86-235-7045
E-mail : ishiyaku-g-hoken@adm.okayama-u.ac.jp

7. 各種様式

- | | |
|--------------------|-----|
| (1) O-NECUS 入学願書 | 様式① |
| (2) O-NECUS 制度 履歴書 | 様式② |
| (3) 在籍証明書 | 様式③ |
| (4) 在籍大学指導教授推薦書 | 様式④ |
| (5) 研究計画書 | 様式⑤ |
| (6) 宣誓書 | 様式⑥ |
| (7) 渡日計画書 | 様式⑦ |

- 「中国 O-NECUS 参加大学の在籍証明書とその日本語訳」
- 「E-mail による志願者と受入教員とのインタビュー交信録」
については、様式は任意とする。

O-NECUS 制度 入学願書 _____ 年度

【 双方向学位制度 ・ 短期留学制度 】希望する制度を○で囲むこと。

ふりがな

氏名 (漢字) _____ 性別 男 ・ 女 _____

(英語) _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 年齢 _____ 才 _____

住所 _____ 既婚 ・ 独身 _____

E-mail _____

TEL _____

在籍大学

在籍番号 _____

_____ 大学大学院 _____ 専攻 _____

_____ 3年制修士 ・ 2年制修士 ・ 学部-修士連結コース _____ 年次 ・ 入学予定 _____

受入希望研究科及び受入希望教員名

_____ 岡山 大学大学院 _____ 研究科 _____ 専攻 _____

_____ 教授 _____

研究テーマ : (日本語) _____

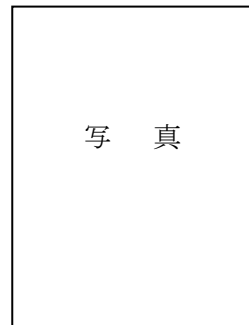
(英語) _____

Key Words : (日本語) _____

(英語) _____

在籍大学指導教授名 _____

E-mail _____



O-NECUS 制度 在籍大学指導教授推薦書

岡山大学大学院 _____ 研究科長 殿

下記の者を， _____ 年度 O-NECUS 【 双方向学位制度 ・ 短期留学制度 】 による学生として推薦し，岡山大学の受入教員と共同指導を担当することに同意します。

記

学生氏名 (漢字) _____ (英語) _____

学籍番号 _____

共同指導テーマ (日本語) _____

(英語) _____

推薦理由を英語又は日本語で簡単に記入してください。

年 月 日

所属・職名 _____

氏名 _____

E-mail _____ TEL _____

宣 誓 書

私は、岡山大学大学院学生として入学のうえは、岡山大学管理学則および岡山大学大学院学則に従い、学生の本分を守り学業に専念することを誓います。

年 月 日

研究科名

受験番号

氏 名

印

O-NECUS 制度 渡日計画書

【 双方向学位制度 ・ 短期留学制度 】該当する制度を○で囲むこと。

氏 名 (漢字) _____ (英語) _____

学生番号 _____

在籍大学指導教授名 _____

受入希望教員名 _____

年 4月・10月	岡山大学入学
4月・10月	渡日
年 3月・9月	帰国
月	
月	

※短期留学制度の学生は、入学時期と渡日時期は同じとなります。